

普及だより

きみつ

〒292-0833 木更津市貝渕3-13-34 TEL. 0438(23)0299
http://www.pref.chiba.lg.jp/ap-kimitsu/ FAX. 0438(23)6698

発行
千葉県君津農業事務所

編集
千葉県君津農業事務所
改良普及課



研修会の様子



主催の女性農業者たちが作成したチラシ

君津地域の農業振興の力になりたい！
～女性農業者が主催で研修会を開催～



名刺交換のロールプレイング

行っています。
農業事務所では、地域農業振興に参画できる女性農業者の支援を引き続き行っています。
(小笠原)

農林水産業従事者数は過去40年間で約4割まで大きく減少しており、その担い手の約4割を女性が占めています。将来の地域農業を支えていける女性リーダーを育成するために、千葉県では「地域農業・産地力アップ女性リーダー講座」を開催しています。この講座を受講している君津地域の女性農業者3名が、地域に長く定着できる新規就農者の育成や農業者同士のコミュニケーションづくりを目的に、年3回の雇用就農者向け研修会を企画しました。

その第1回目として、5月26日に「仕事で使えるマナー講座」が開催されました。千葉県よろず支援拠点から講師を招いて、ビジネスマナーについての講義を行いました。講義の中で数名のグループに分かれて、名刺交換や電話対応等のロールプレイングも行いました。参加者同士で、和気あいあいとロールプレイングを実践し、研修会終了後には参加者同士で談話する様子もみられました。なお、農業事務所では講師の紹介や調整、当日の運営支援を行いました。

水田を活用したサトイモ栽培に向けて

排水改善&省力化の取組

【水田活用の課題】

農業事務所では、水田を活用した新規園芸品目の導入による所得向上及び地域振興を目指して、令和3年度から、JAきみつと協力して、サトイモの栽培を推進しています。また、サトイモは鳥獣害を受けにくいことから、中山間地域での普及が期待されている品目です。

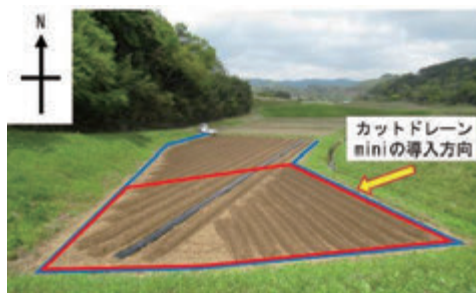
【排水性の改善】

カットドレーンミニは、深さ約50cm程度までに6cm角の空洞を成形する穿孔暗きよ施工機です。トラクターに取り付けることによって、農業者が自ら補助暗きよを施工することができます。また、溝掘り機は、ほ場に溝を掘ることで、明きよを施工する機械です。

今回の実演会では、ほ場の排水性改善を目的として、もともと排水性の悪かった南側(図：赤枠内)にカットドレーンミニにより暗きよを施工

植機」による実演会を開催したところ、3日間で、農業者、関係機関のべ49名が参加しました。

し、ほ場に溝掘り機で幅15cm、深さ15cmの額縁明きよを、暗きよとつながらるように施工しました(図：青線)。今後、サトイモの生育を調査することで、排水性改善の効果を確認し、効果的な技術かどうかを検証する予定です。



図：実演ほ場

【定植の省力化】

うね立て同時マルチ定植機は、トラクターに装着して、うね立て・マルチ展張・定植を同時に行う機械です。

3つの作業を同時にできるだけでなく、作業者は機械の座席に座った状態で作業ができるため、体への負担を軽減させることもできる機械です。参加した農業者からは、「定植機を



写真2：うね立て同時マルチ定植機による定植

利用したことで、今まで4日間かっていた作業が半日で終了した」、「便利な機械を紹介してもらえたので、今後、導入を検討したい」等の感想がありました。

また、今回は、マルチ使用によるサトイモの生育への影響を確認するため、マルチ有り(試験区)とマルチ無し(慣行区)を設置しました。今後、マルチによる雑草抑制の効果や、マルチ除去の労力などを調査して、マルチ使用のメリット及びデメリットを検証する予定です。

農業事務所では、今後も排水性改善効果の調査や収穫機の実演会を予定しており、中山間地域のサトイモの生産拡大に向け取り組んでいきます。(奥寺)

そこで、農業事務所では、ほ場の排水性改善及び定植の省力化に向けた取組の一環として、株式会社クボタやJAきみつの協力のもと、4月10日～13日に、富津市内のサトイモほ場において、「カットドレーン mini」「溝掘り機」「うね立て同時マルチ定



写真1：カットドレーン mini による暗きよ施工

農業経営体の雇用・人材育成に

ついて研修会を開催しました！
より良い人材の採用から定着
率向上、右腕育成を目指して！

近年、君津地域では、農地を集約して規模拡大を進め、雇用を導入する農業経営体が増えていますが、従業員の定着が経営発展の課題となっています。

そこで農業事務所では、2月8日に、雇用を導入している、または今後検討している農業者を対象に、雇用・人材育成についての研修会を開催しました。オンライン参加も交えたハイブリッド形式で行ったところ、11名の農業者のほか5名の関係機関担当者の参加がありました。

研修会では、まず農家向け求人サイトの運営会社代表を講師に迎え、昨今の農業界における雇用の課題について、また人材を雇用・育成する上でのポイントについて講演していただきました。

その後、当地域内の畜産法人経営者に、自身の右腕となった従業員の育て方や、職場環境づくり、雇用管理での工夫等について発表いただきました。

講演後、参加者からは積極的な質問があったほか、「理論と実践それぞれの話が聞けて良かった」、「人材育成の具体例として参考になった」といった感想もいただきました。

農業事務所では、今後も地域の課題を踏まえた研修会を企画し、その解決に向けて取り組んでいきます。

(鈴木)



研修会を受けている様子

だいこんの緑肥比較試験を実施

しました

キタネグサレセンチュウ

対策に向けて！

【背景及び目的】

君津地域のだいこん栽培面積は約70ヘクタールあり、生産が盛んに行われています。近年、栽培面積や生産量の拡大に伴い、連作によるセンチュウ害が問題となっており、対策として緑肥の利用が進んでいます。

そこで、地域で導入されている緑肥と併せて、他地域で効果を上げている緑肥の効果及び作業性の検証を行いました。

【試験の概要と結果】

地域で多く使われているエンバク「ネグサレタイジ(タキイ種苗(株))」を慣行品種とし、スーダングラス「ねまへらそう(雪印種苗(株))」、マリールーゴルド「エバーグリーン(タキイ種苗(株))」を試験品種として栽培を行いました。緑肥のすき込み後は、だいこんを播種し、収穫物を調査しました。収穫物は、JAきみつ平川経済センターで展示を行い、調査結果については、トンネルだいこ

んの査定会において生産者への情報提供を行いました。

今回の収穫物調査では、エバーグリーン区において、被害がほぼ見られず、キタネグサレセンチュウの抑制効果が最も高くなりました。次いで、ネグサレタイジ区、ねまへらそう区となりました。エバーグリーンについては、初期生育が遅く、雑草に生育が負けてしまう懸念があるため、除草作業に時間を要することが分かりました。

今後も、センチュウの抑制効果の他に、除草作業にかかる労力や緑肥のコストを調査し、優良品種の選定に努めていきます。

(神子島)



緑肥「エバーグリーン」の生育の様子

露地野菜及び農業用ハウスの台風対策

【露地野菜】

●台風が来る前に

大雨によりほ場が冠水すると、地下への浸透だけでは排水が不十分となる場合があります。事前に暗きよ排水等の点検を行うとともに、ほ場周縁に明きよを掘るなど、表面排水を促しましょう。

また、強風等の影響による作物の倒伏・茎葉の傷みを防ぐため、株元の土寄せや、寒冷紗・不織布等を使用してべたがけしましょう。



べたがけの様子

●事後対策

自身の安全が確保できたら、えで次のことを行います。

- ・ポンプ等でほ場の排水
- ・べたがけした場合は蒸れ防止のため資材を撤去
- ・殺菌剤の散布
- ・追肥による生育の回復
- ・海岸近隣ほ場では、作物に付着した塩分を水で洗浄

【農業用ハウス】

●台風が来る前に

ハウス周辺を点検し、風に飛ばされやすいものは片付けておきましょう。また、破損部分は事前に補修し、フィルムや出入口、燃料タンク等はしっかりと固定しましょう。

●事後対策

- ・ハウス内外を点検し、破損部分は速やかに補修し、被害程度に応じて写真を撮影しておきましょう。
 - ・ハウス周辺が湛水している場合は、排水溝を掘るなど排水に努めましょう。
 - ・ハウス内の換気を行い、雨水が流入していた場合は多湿となっているため、適宜殺菌剤を散布しましょう。
- (柴田)

会員募集

○きみつ農業女子ネットワーク

君津地域の女性農業者組織で、会員は11名です。会員同士の交流を目的に、定例会や視察研修を開催し、若手からベテランの方々まで和気あいあいと活動しています。君津4市の女性農業者であればどなたでも会員になれます。

○きみつ4市起業家ネット

農産物加工に取り組む19経営体で構成される団体です。加工・販売に関する研修会の他、イベントへの出店を行っていただきます。農産物加工に御興味のある方、仲間づくりをしたい方を募集しています。

(奥寺・田中)

御興味のある方は、お気軽に農業事務所まで御連絡ください

4Hクラブで農業仲間を増やしませんか？

君津4市4Hクラブ連合会は、木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市で農業を営む青年農業者で構成される団体です。クラブ員の品目、経営形態は様々ですが、経営者としての資質向上や、同年代の仲間との交流を深めることを目的として活動しています。

昨年度は、袖ヶ浦市でトウモロコシ販売イベントを開催したほか、他県レタス産地への視察研修も行いました。

お試し参加も大歓迎です。御興味のある方は是非お知り合いのクラブ員や農業事務所まで御相談ください。(鈴木)



視察先でのほ場見学の様子

千葉県立農業大 学学校 令和6年度入学生の 募集

本県農業の担い手及び指導者を目指す入学生を募集します。

▼募集人員 農学科80名、研究科20名(推薦入学で募集する者を含む)

▼試験期日 【推薦入学】令和5年10月19日(木)【一般入学】A日程：令和6年1月10日(水)

B日程：令和6年2月14日(水)

▼願書受付 【推薦入学】令和5年9月15日(金)～9月29日(金)【一般入学】A日程：令和5年12月4日(月)～12月15日(金)

B日程：令和6年1月22日(月)～2月1日(木)

▼試験会場 千葉県立農業大学校

▼問合せ 千葉県立農業大学校 (0475(52)5121)